

—“ふるさとちば”のための政策推進を◆



山中さお原競馬リポーター

発行／自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411

連続当選に感謝。若葉区の声を生かします。

安心・安全の“ふるさと復活”に全力

千葉市若葉区特集 6月県議会一般質問

「自立した千葉県、そして安心と安全の若葉区を築こう」をスローガンに活躍、今春に千葉市若葉区選挙区で2期目の当選を果たした山中操（やまなか・みさお）県議は「当選は若葉区の皆様のご支持のおかけ。ご要望やお声をこれからも県政で生かします」と当選への感謝と併せ謙虚に2期目の熱い抱負を話しています。

県議会では1期目から論理的な政策力と積極的な行動力で県政改革に新風を吹き込み、環境生活警察常任委員長として委員会運営では、高い政治手腕を発揮し注目されました。

改選後の6月県議会一般質問で早くも登壇、住民要望の強い「県立保健医療大学（仮称）」の内容提言要望をはじめ、「県営住宅の滞納と徴収問題」「千葉港の賑わい施策」「千葉県版CLO（貸付債権担保証券）」で県側の姿勢を鋭く追及しました。質疑を1・2面で特集しました。

山中みさお・PROFILE

器歷

- 昭和25年4月 千葉市(若葉区)高品町生まれ
 - 昭和38年3月 市立院内小卒業
 - 昭和41年3月 市立椿森中卒業
 - 昭和44年3月 県立千葉東高校卒業
 - 昭和48年3月 日本大学理工学部卒業
 - 昭和48年4月 参議院議員渡辺一太郎秘書
衆議院議員染谷誠秘書
 - 昭和52年 高品ハウジング設立
(代表取締役)
 - 平成15年4月 県議会議員初当選
県議会環境生活警察常任
委員長歴任

県議会議
現 問

- ・県議会 環境生活警察常任委員会
 - ・千葉県 水道事業運営審議会
 - ・自民党県連 選挙対策委員会・副幹事長
 - ・千葉市青少年相談員OB
 - ・千葉東交通安全協会指導員
 - ・千葉東高校同窓会副会長

保健医療士 学設置準備室 入学料は国立大
学の標準額282,000円を基準に学生の住所に
より県内外で格差をつけていく。
いる大学が多くなっていきます。
授業料は学生の住所に
かかわらず約90%が国立大
学の標準額535,800円

などシンクタンク機能を有することが特色です。

」としています。平成21年4月の開学準備に全力を尽くしていますが、大学院は今後検討していきたい。
山中 全国の大学の入学定員と志願者数がほぼ等しい大学全入時代を迎えたと聞いています。保健医療系の国立大学や全国の公立大学等と競争し、学生を確保していくためには、入学料と授業料をできるだけ安く設定するのがよいと考えます。設定についてはどのように考えていらっしゃるのか。

に設定しています。今後
検討します。

山中 大学全入時代を迎える
学生を確保していくために
は特色のアピールも必要です。
医学部や附属病院を含む
計画はないと言いつつ、
が、県立保健医療大学の特
色はなにか。

**法律・税務・行政等
お気軽にご相談
ください!!**

議事室事務所おさみ山中

〒264-0024
千葉市若葉区高品町1585-21
TEL 043-234-5252
FAX 043-233-7411

ホーリーベル... ヤマナカミサオ FAX 043-233-7411
ホームページ= <http://www.yamanakamisao.com> E-mail= info@yamanakamisao.com

そして安全と安心の若葉区
そして千葉県
千葉県
あくまで
県議

新しい千葉に改革の確かな政策力



一般質問の再質問を自席で行う山中県議

千葉市若葉区特集 6月県議会一般質問

県営住宅――

滞納額は1年で4億円超 最後は訴訟で明け渡しも

山中 県営住宅は住宅に困窮している低額所得者の居住安定のための受け皿として、重要な役割を担っています。県は現在、148団地、約2万戸の県営住宅を管理、入居においては県全域で例年約1千戸の空き家募集を行っていますが、地域によっては倍率が高く当選するのも至難の業という声を聞きます。一方、家賃滞納が多く、徴収業務の対

応を図っていると聞いています。民間は専門の保証機関を利用するなどの工夫をしていますが、県も滞納者に対する新たな対応が必要で、訴訟のご苦労は大変と推察されます。

山中 県営住宅明け渡し請求並びに家賃等支払い請求に関する訴えの提起及び和解の成立が190件、係争中に滞納の全額納付等による取り下げが5件、及び現在係争中が3件となっています。

また、訴えの提起に至ら

いるか。

まちづくり担当部長 平成18年度の県営住宅の家賃滞納額は約4億1千700万円で前年度に比べ約5千8

00万円の減となりました。

滞納率は8・8%から7・

8%と1ポイント改善され

ました。民間委託は①訴訟

以降の強制執行業務と一

体的処理と対応②個人情報

に配慮する必要がある――か

ら導入は難しいと考えてい

ます。

山中 県営住宅明け渡し請求並びに家賃等支払い請求に関する訴えの提起及び和解の成立が190件、係争中に滞納の全額納付等による取り下げが5件、及び現在係争中が3件となっています。

また、訴えの提起に至ら

解については、議会に知事専決処分として報告しているが、過去5年間にさかのぼつて、どのように処理されているのか。

まちづくり担当部長 訴えの提起は平成14年度から18年度までの5年間の報告件数は373件、金額1億5462万円で、処理状況は県の主張通り明け渡し及び支払いの判決が175件、係争中に分割納付を約束する和解の成立が190件、係争中に滞納の全額納付等による取り下げが5件、及び現在係争中が3件となっています。

また、訴えの提起に至ら

ずには和解したものにつきましては、報告件数が134件、金額4千820万円で現在和解内容により分割納

付が行われています。

今後も指導に従わない場合は法的措置を講じていきたい。



環境生活警察常任委員会で協議をする山中県議

千葉港――

風車や太陽光発電 賑わい創出へ提案

山中 千葉港・千葉中央地区を賑わいの場とするために県はどのような方策を考えているのか。

県土整備部長 海上バスや遊覧船等の旅客船機能の拡充を図るべく本年4月には旅客船埠頭や緑地プロムナードなどの整備に着手したところです。今後はこれらの施設の早期完成や旅客船誘致を図りたい。

山中 風車や太陽光発電等シンボル的な

施設の千葉港への設置を要望する。

山中 金融環境が変化して

いる中で、千葉県版CLOの今後の取り組みについて

どのように考えているのか。

商工労働部長 今年10月から信用保証協会で全部保証

から部分保証制度に移行さ

れる予定で中小企業に対す

る融資に慎重になる懸念も

あり、今後、検討していく

たい。

山中 金融環境が変化して

いる中で、千葉県版CLOの今後の取り組みについて

どのように考えているのか。

商工労働部長 今年10月から信用保証協会で全部保証

から部分保証制度に移行さ

れる予定で中小企業に対す

る融資に慎重になる懸念も

あり、今後、検討していく

たい。

●6月県議会自民党代表質問

職員給与減額措置継続で論戦

改選後初の6月県議会で、最大会派の自民党代表質問に岡村泰明議員、医療、環境、新産業振興、教育など幅広い今日的な問題について質問。県の姿勢をたたしました。財政問題では、同議会に追加提案された県職員給与の減額措置の継続案について、「6年間も職員に負担を課すことについて、どのように考えているのか」と質問。知事は「財政健全化に向け、さらなる行政改革に取り組んでいく必要がある。苦渋の決断」と理解を求めました。また、平成18年度一般会計決算見込みでは、2月議会時の「収支均衡から一転、28億円程度の黒字となる見込みとしました。羽田空港の国際化の進展に対する県の考え方では、今後も「成田は国際、羽田は国内」の基本方針の堅持を強調。増大する首都圏の国際航路需要に対応するため、成田空港平行滑走路の北進整備を着実に進め、羽田と成田の有機的連携強化が「唯一現実的な対応」と述べました。